

# 次世代グローバルリーダー総合コース

広い視野と経営基盤力を持って戦略を構想し、行動できる人材の養成



開催期間

2018年6月～2019年1月

日程

毎月2回程度 木曜日(14:00～20:00)

対象

全職種の部長、課長、リーダー 定員20名

会場

経営アカデミー  
(東京都千代田区丸の内 1-6-2 新丸の内センタービル 6階)



公益財団法人 日本生産性本部

<https://k-academy.jp/>

## ●経営アカデミーは

1965

経営アカデミーは、日本生産性本部の設立 10 周年を機に 1965 年に創設されて以来半世紀にわたって経営人材の育成を続けている信頼と実績のビジネススクールです。

14,000

経営アカデミーは、1965 年に創設されて以来、修了生は 14,000 名を超え、各企業・産業界のリーダーとして活躍しています。

10

経営アカデミーは、次世代グローバルリーダー総合コースをはじめマーケティング戦略コース、トップマネジメントコースなど全 10 のコースを開設しています。

## ●次世代グローバルリーダー総合コースの指導講師陣

### ■コース委員長



志賀 俊之  
日産自動車  
取締役

### ■コーディネーター



大石 芳裕  
明治大学  
教授



山田 幸三  
上智大学  
教授



井上 真里  
日本大学  
准教授

### ■グループ研究指導



古川 裕康  
淑徳大学  
助教

■コーディネーターはプログラム内容、研究内容に全体を通して広い視点からアドバイスを行います。

■グループ研究指導講師はファシリテーターとして毎回メンバーとの議論に参加し、新しい視点を提供していきます。

### ■主な講師陣

井上 真里 日本大学 准教授

大森 信 日本大学 教授

呉 善花 拓殖大学 教授 作家

志賀 俊之 日産自動車 取締役

隅田 浩司 東京富士大学 教授

古川 裕康 淑徳大学 助教

山下 充洋 森永製菓 取締役

大石 芳裕 明治大学 教授

木村 尚敬 経営共創基盤 取締役

齋藤 卓爾 慶應義塾大学大学院 助教授

徐 向東 中国市場戦略研究所 代表

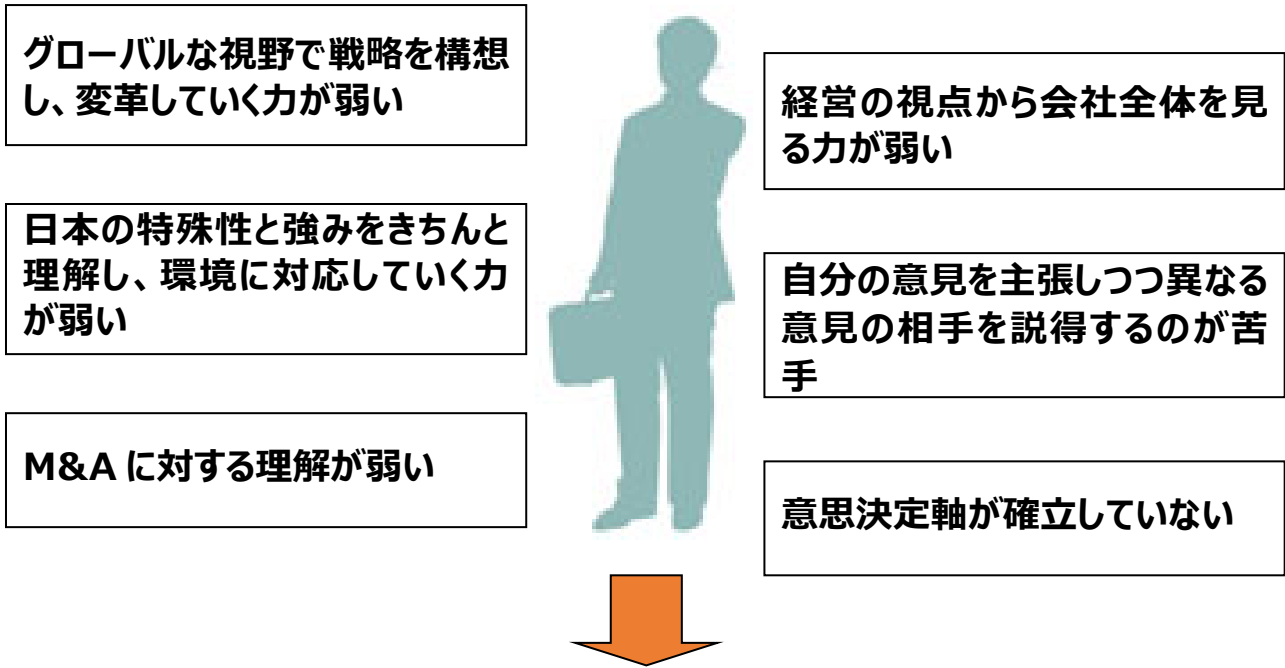
西山 茂 早稲田大学 教授

森辺 一樹 スパイダー・イニシアティブ 代表

吉村 章 台北市コンピュータ協会 駐日代表

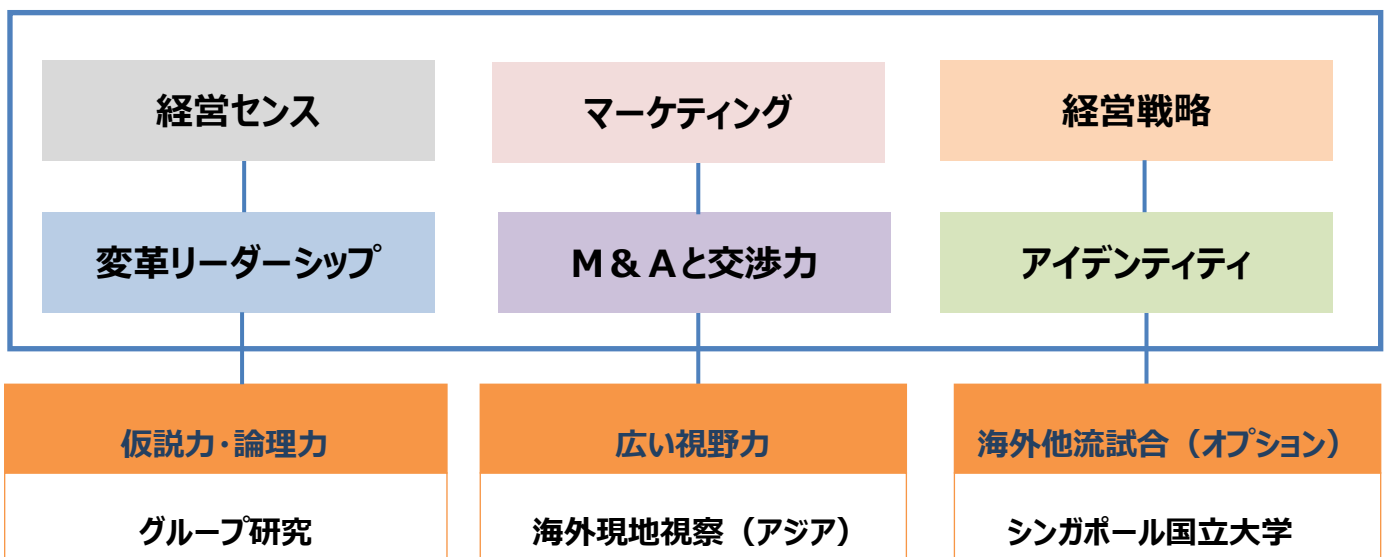
その他企業実務家講師

●日本のリーダーの弱い点は・・・



●そこで当コースはグローバル時代のリーダーに求められる経営基盤力とマインドを習得していきます

1. 経営戦略、経営数値、マーケティング、リーダーシップなど経営に必要なセンス
2. 自分の考えをしっかりと主張しつつ相手を納得させて、事業を推進する力
3. 日本の独自性と異質性を含めて広い視野で戦略を構想し、実践する力



## ●経営基盤力を養うための講義をバランスよく学びます

### 1. 経営リテラシーと経営センス

- 事業の経済原理を理解する
- 数値で掴む経営感覚
- 競争優位構築のポイント

### 2. グローバルビジネスの戦略とマーケティング

- どこで戦うか、何で戦うか、どう戦うか
- グローバルマーケティングとブランド構築
- 新興国におけるビジネス展開のポイント

### 3. M&A と交渉力

- M&A を成功に導くポイント
- 主張力・説得力・交渉全体のマネジメント
- 合併・提携の交渉

### 4. 変革リーダーシップ

- グローバルリーダーに求められること
- アントレプレナーシップと新規事業開発
- グローバルリーダーシップ

### 5. アイデンティティと意思決定軸

- 日本の善さと強さ
- 独自性と異質性
- 多様性の中の意思決定

## ●海外研修で広い視野力と現地感覚を磨きます

- 現地で成功している日系企業を訪問し、成功ポイントを学ぶとともに、日本企業が克服すべき課題について徹底的にディスカッションを行います。
- 現地で家庭訪問を実施するなど、現地の活気と現状・発展の可能性を肌感覚で学びます。

#### 現地訪問企業実績

インドネシア：花王、大日本印刷、トヨタ自動車、ニッポンインドサリ、  
パナソニック、フマキラー、ヤマハ発動機 西島製作所ほか  
ミャンマー：アサヒロイヘイン、エースコック、王子ホールディングス、  
KDDI、DOWA エコシステム、三菱商事





## ●グループ研究では他社の選抜人材と切磋琢磨していきます



### ◆グループ研究の担当指導講師が、毎回のグループ研究をサポートします

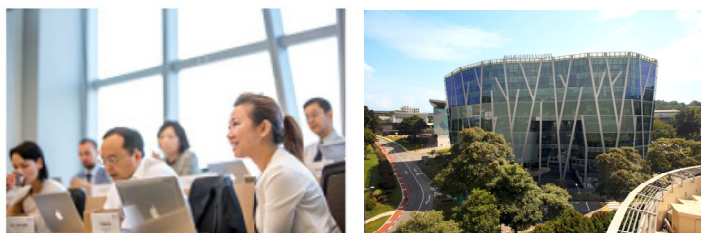
- 異なった視点をもったメンバーと協働で、一つのテーマについて研究を進めます。
- 仮説構築の重要性、切り口の大切さを再認識し、その手法を身につけます。
- 徹底した議論を戦わせる過程で、自分の頭で考え、実際の業務に活かしていく力を養います。

### ●これまでのグループ研究テーマ



- 「新興国における「ことづくり」」
- 「商品カテゴリー戦略から見たグローバル展開の考察」
- 「新興国市場における後発日系食品企業の効果的展開方法」
- 「「ものづくり」を売りとする日本メーカーはその強みを海外で再現できるか？」

## ●海外リーダー人材との交流にもチャレンジできます (オプション)



### ■海外他流試合(オプション・プログラム)

アジアNo.1のビジネススクール・シンガポール国立大学(NUS)の短期セミナーに参加して、他国のリーダーたちと意見交換しながら海外でのビジネスコミュニケーションや交渉力を学びます。

## ●通しやすい月2回午後開始のプログラムです

	月	原則木曜日	テーマ
第1回	6月(木)	15:00-16:40	オリエンテーション 開講式
		16:50-20:00	講義1 グローバルリーダーをめざして/交流会
第2回	7月(木)	14:00-17:00	講義2 グローバル競争における戦略課題
		17:15-20:00	グループ研究1
第3回	7月(木)	14:00-17:00	講義3 戦略的交渉のポイントとマネジメント
		17:15-20:00	グループ研究2
第4回	8月(木)	14:00-15:50	講義4 グローバル企業の戦略と日本企業の課題
		16:00-18:20	グループ研究3
		18:30-20:00	講義5 海外展開成功企業に学ぶ
第5回 国内合宿	8月下旬	2日間	講義6 事業の経済原理を理解する
			講義7 日本の善さと強さ
			講義8アントレプレナーシップと新規事業開発
			講義9 M&Aを成功に導くポイント
			グループ研究4・5
第6回	9月(木)	14:00-18:00	講義10 数値で掴む経営感覚
		18:10-20:00	グループ研究6
第7回	9月(木)	14:00-17:30	グループ研究7
		17:40-20:00	研究テーマ・研究計画 発表
第8回	10月(木)	14:00-17:00	講義11 海外における流通チャネル構築のポイント
		17:20-20:00	グループ研究8
第9回 海外体験	10月下旬	5日間	企業訪問・現地市場視察・家庭訪問
第10回	11月(木)	14:00-16:00	講義12 中国社会の理解とビジネスのポイント
		16:10-20:00	グループ研究9
第11回	11月(木)	14:00-18:00	講義13 合併・提携の交渉
		18:10-20:00	グループ研究10
第12回	11月(木)	14:00-16:30	講義14 グローバルビジネスにおける日本企業の課題
		16:40-20:00	グループ研究11
第13回 国内合宿	12月上旬	2日間	講義15 総括講義
			グループ研究12
			グループ研究13
第14回	12月(木)	14:00-16:00	グループ研究14
		16:00-20:00	グループ研究15
第15回	1月(木)	15:00-19:00	成果発表 終講式
	4月以降		フォローアップ～研修後の取組みに関する情報交換

\*上記のスケジュールは予定です。2018年度のスケジュールは4月頃に決まります。

## ●参加者の声

● 普段は細部の戦術ばかりに目が向きがちな中で、事業の経済原理やM & Aのケーススタディなど、**事業や会社を全体としてとらえ、根幹となる戦略や勝ちパターンをしっかりと構想することの重要性を学べて非常に有意義だった。**(メーカー)

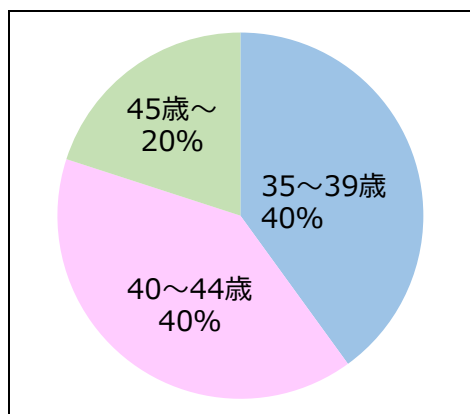
● **「強い信念」を持つことが自分に欠けていることを今回の研修で再認識できた。**「当事者意識」「成長意識」とも通じるところあり、今回の研修で得たことを今後の自分に取り込んでリーダーシップを発揮していきたい (メーカー)

● なぜ海外にでるのか？ 何をゴールにするのか？ どこに出るのか？ **そこで勝てるのか？ などの視点があいまいな企業が多いことを学び、**いま一度、自社の事業展開も確認しながら活かしていきたい。(サービス)

● 現地企業訪問・講義・グループ研究を通じて様々な角度から触れつつ考察することで、自社の海外事業の在り方に求められ得る普遍的な要素を見出すことができ、**自社の事業と照らし合わせながらブラッシュアップする貴重な機会だった。**(サービス)

## ●参加者データ

■ 2017年度(平均年齢40歳)



## ●主な参加企業

アーレスティ、AGS、カンダホールディングス、キッコーマン、JA三井リース、JXTGホールディングス、JCB、JECC、GLサイエンス、住友大阪セメント、住友電気工業、全日本空輸、大同特殊鋼、太平洋セメント、TDK、TOTO、日産自動車、日清オイリオグループ、日本毛織、日本製紙、日本通運、日本郵政、乃村工藝社、パシフィックコンサルタンツ、日立システムズ、マネジメントソリューションズ、丸山製作所、明治、UACJ、森永製菓、雪印メグミルク など

## 2018年度 経営アカデミー コース一覧

経営アカデミーとは、1965年に産業界の発意と学界の協力により創設されたわが国で最初の本格的な経営大学院です。当アカデミーを修了された方々は14,000名を超え、産業界のリーダーとして活躍しています。

### ●マネジメント・リーダー養成

コース名	実施期間	主な対象者	コースの目的	参加費( )内8%税込	
				賛助会員	一般
トップマネジメント・コース	2018年7月～12月	取締役、執行役員、事業部長、部長	戦略思考に基づいたビジョンを語り、先頭に立って実践できるトップリーダーの養成	115万円 (124.2万円)	125万円 (135万円)
事業構造変革コース	2018年6月～2019年1月	事業責任者、企画・監査部門の責任者、戦略スタッフ	事業構造変革に必要な取り組みを統合的にコーディネートし、経営トップをサポートできるリーダーの養成	122万円 (131.76万円)	132万円 (142.56万円)
経営戦略コース	2018年5月～2019年3月	部長、課長(全職種)	自社ビジネスのあり方を見直し、次の戦略を深く多面的に考えるリーダーの養成	106万円 (114.48万円)	116万円 (125.28万円)
技術経営コース	2018年5月～2019年2月	技術戦略、技術企画、研究所、製品開発担当(部長・課長・リーダー)	“技術”から事業価値を創出できるリーダーの養成	106万円 (114.48万円)	116万円 (125.28万円)
次世代グローバルリーダー総合コース	2018年6月～2019年1月	全職種のリーダー、スタッフ	広い視野を持って戦略を構想し、行動できる人材の養成	94万円 (101.52万円)	104万円 (112.32万円)
組織変革とリーダーシップコース	2018年6月～2019年2月	部・課・チームの組織運営を行うリーダー	人・組織・戦略の視点で組織変革を推進できるリーダーの養成	94万円 (101.52万円)	104万円 (112.32万円)

### ●プロフェッショナル・リーダー養成

コース名	実施期間	主な対象者	コースの目的	参加費( )内8%税込	
				賛助会員	一般
マーケティング戦略コース	2018年5月～2019年3月	マーケティング、営業部門の部長、課長、リーダー、戦略スタッフ	先見性・革新性・戦略的で成熟市場を打ち破るマーケティングの育成	94万円 (101.52万円)	104万円 (112.32万円)
生産革新マネジメントコース	2018年6月～2019年2月	生産関連部門(製造、生産管理、品質、調達など)のリーダー、マネジャー	経営と現場の視点で、ものづくりを構想できる人材の養成	94万円 (101.52万円)	104万円 (112.32万円)
人事革新コース	2018年5月～2019年2月	人事部・人材開発部門のマネジャー、リーダー、戦略スタッフ	人材マネジメントに革新を起こし、世界で競争力のある強い組織づくりをリードする戦略的人事リーダーの養成	94万円 (101.52万円)	104万円 (112.32万円)
経営財務コース	2018年6月～2019年2月	財務、経理、IR、企画部門のマネジャー・専門スタッフ	企業価値の向上をリードする、将来のCFOの養成	94万円 (101.52万円)	104万円 (112.32万円)

■国内合宿費 1回当たり 4～7万円

■海外調査費 トップマネジメント・コース 39万円程度、人事革新コース、生産革新マネジメントコース 30万円程度

※参加費、その他費用は2018年度の予定金額

### お申込み・お問い合わせ先



公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2  
新丸の内センタービル6階

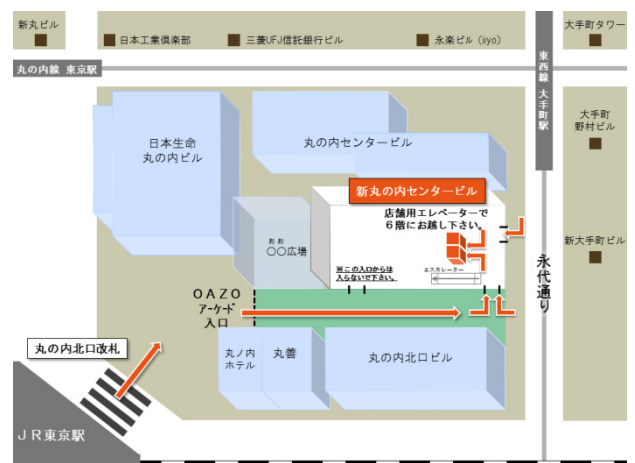
TEL: 03-5221-8455 FAX: 03-5221-8479

mail: academy\_info@jpc-net.jp

HP: <https://k-academy.jp/>

\* 賛助会員制度につきましては、下記まで  
お気軽にお問い合わせください。

会員サービスセンター TEL: 03-3409-1116



東京駅丸の内北口より徒歩3分、地下鉄大手町駅至近